

ひな祭りの歴史・由来

ひな祭りの正式名称は中国から伝わった「五節句」のひとつ「上巳（じょうし）の節句」。季節の節目を意味する「節」のころは、昔から邪気が入りやすいとされてきました。五節句のひとつ上巳には、中国では川で身を清める習慣がありました。日本では紙などで作った人形で自分の身体を撫でて穢れを移し川に流すことで邪気祓いをする行事として広がっていきました。人形を流して邪気を祓うこの風習が、現在でも残るひな祭りの行事「流し雛」のルーツと言われています。

《五節句》

- 1月7日 人日（七草がゆ）
- 3月3日 上巳（桃の節句）
- 5月5日 端午（菖蒲の節句）
- 7月7日 七夕（星祭）
- 9月9日 重陽（菊の節句）



雛御膳



美味しくいただきました



ふれあい書道展で特選受賞されました

岡野 菊子さん



高田 花江さん



おめでとうございます



起き上がり雛人形を制作しました。皆さん器用に折り紙を貼ったり、顔写真を取りながら制作してました。